

# 南アルプス市都市計画マスタープラン 策定経過のお知らせ

南アルプス市では、新市としての都市像をより具体的に明らかにし、また、地域のまちづくりを市民の皆さんとのパートナーシップによって進めるため、「市町村の都市計画に関する基本的な方針」(都市計画マスタープラン)の策定に向けた検討を進めています。



## 「都市計画」とは

「都市計画」とは、都市の健全な発展と秩序ある整備を進めるために、土地の使い方や個々の建物の建て方をはじめ、道路や公園などの都市施設、地区の再編や整備などについて定める計画のことをいいます。

## 「マスタープラン」とは

まちづくりへの関心の高まりとともに、都市や地域のあり方を市民と行政が共有していくことが求められています。また、具体的にまちづくりを進めていくためには、都市や地域において、道路や公園、住宅、工

## 都市計画マスタープランの特徴

目指すべき本市の具体的な都市の将来像を示す  
土地利用などにかかわる都市計画に対する市民の  
理解を得る  
市民が主体となった方針づくり

## 都市計画マスタープランの役割と概要

市総合計画、国・県計画に即した方針とします。  
概ね20年後を見据えた計画とし、本市の都市計画の指針とします。  
町村合併前に策定されたマスタープランを尊重しつつ、適切な見直しを行って、新市としての方針とします。  
現在の都市計画区域外を含めて検討を行います。

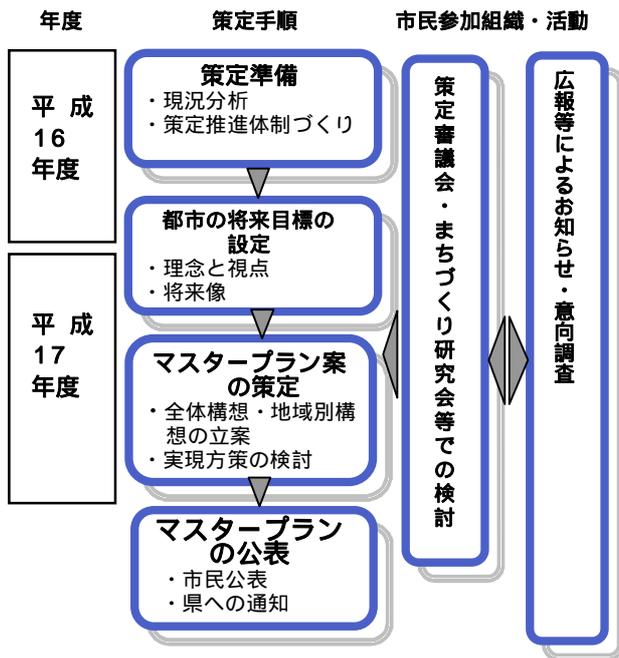
## 策定の体制と進め方

市では、平成十六年度から十七年度の2年間で都市計画マ

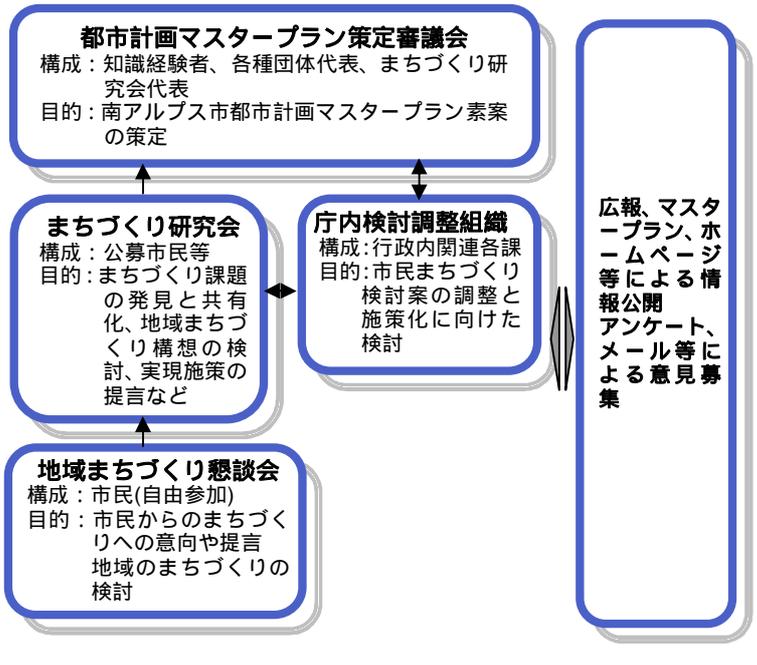
場、店舗など様々な要素についてお互いの関係がわかるようなイメージ図があると役立ちます。  
この将来の姿を示すイメージ図のことを「マスタープラン」といいます。マスタープランは、まちづくりのために解決しなければならぬ課題を明らかにして、さまざまな要素が調和した都市をつくるための方向を示す役割を果たします。

マスタープラン案の策定を進めています。  
都市計画マスタープランは、地域の特性を生かしながら土地利用、道路や公園の整備、地域の環境や街並みなどについて、市民の皆さんからのご意見を頂き、今後のあるべき都市像や整備方針など、都市計画に関する基本的な方針を表します。  
このため、マスタープランの策定にあたっては、市民の皆さんの考えや多様なご意見をプランに反映させるために、アンケート調査の実施をはじめ、市民参加による策定審議会やまちづくり研究会などの開催により検討を進めます。

南アルプス市都市計画マスタープラン策定の流れ



南アルプス市都市計画マスタープランの策定体制



第一回まちづくり研究会開催の様子

「まちづくり研究会」での検討が進められています。まちづくり研究会は、市民の生活活動実感から市全体や地域のまちづくりについて検討し、策定審議会へ提言する組織です。平成十六年十月に実施した「まちづくりへの一言提言」とともに応募頂いた公募会員を中心として三十六名で構成されています。第一回まちづくり研究会は、平成十六年十二月二十一日に開催され、これまでに計四回の研究会が開催され、市民意向を反映して、本市の特徴を踏まえた関連で有意義な議論が進められています。

まちづくりへの一言提言募集結果の概要をお知らせします。

**一言提言調査の概要**

**配布・回収**  
各区組長を通じての市内全戸配布、郵送回収

**設問**  
居住地区、年齢、将来都市像、地域の宝、一言提言及びまちづくり研究会委員募集

**調査期間**  
平成16年10月

**回収票** 64票

**一言提言の主な意見**  
一言提言では、市の将来像やこれからのまちづくりのあり方など貴重な意見を頂きました。ここでは主な意見を紹介します。

**南アルプス市の将来目標や都市像については**  
自然と共生した都市  
自然環境の保全  
緑あふれる中で子供の成長がたのしめる・子育てしやすい都市  
環境への負荷の少ない都市  
産業複合都市  
福祉・教育・文化都市  
都市・居住・観光都市  
歴史・文化複合都市  
住まいの地域の魅力や宝としては  
自然と調和した環境など

**主なまちづくりへの一言提言としては**  
・施設整備  
・遊歩道や公園・人の集まる場所の整備を  
・歩道を備えた、歩いて楽しい道路整備を  
・交通体系の整備  
・道路体系の整備を  
・車がなくても便の良い体系を  
・地域バランスのある整備を  
・地域資源・景観等の保全・活用・創造を  
・自然の保全や活用を  
・産業の振興への対処を  
・歴史・文化環境の充実を  
・福祉・教育施設の充実を  
・環境への負荷の低減策を  
・子育て支援を  
・都市防災の強化を  
・行政対応の一層の充実を

一望できる良好な眺望景観  
歴史資源  
長遠寺、養春院 巨摩八幡宮、隆円寺、大聖寺など  
田園資源  
果樹・桃源郷・緑の田んぼや畑・里山・南アルプスの山なみをバックにした果樹地帯など  
施設や場所  
遊湯施設や公園など  
イベント・伝承・伝統など  
人的地域や社会資源など  
地域の技術・文化など

今後の都市計画マスタープランの検討に応じて、その経過を随時広報等にてお知らせしていきます。

お問合せ 都市整備課  
〇五五 二八二・六三九四